

建築年度で住宅の耐震性を確認してください

～皆さんの住宅の建築年度から耐震性の判断を行ってください～

和暦	西暦	地震年表	建築基準の変遷	判定
	1940			<p>現行の耐震基準と大幅に異なっています。専門家による耐震性のチェックをして下さい。</p>
	1942		1920年 市街地建築物法施行	
	1944			
	1946		1924年 市街地建築物法の大改正	
	1948	1948年 福井地震 (M7.1)		
S25	1950		1950年 建築基準法施行 壁量の規定	
	1952			
	1954			
	1956			
	1958		1959年 建築基準法改正 壁量の強化	
S35	1960			<p>壁量不足の可能性が高いと思われます。専門家による耐震性のチェックをして下さい。</p>
	1962			
	1964	1964年 新潟地震 (M7.5)		
	1966			
	1968	1968年 十勝沖地震 (M7.9)		
S45	1970		1971年 建築基準法改正 基礎の布基礎化	
	1972			
	1974			
	1976			
	1978	1978年 宮城県沖地震 (M7.4)		
S55	1980		1981年 建築基準法改正 壁量の再強化 (新耐震基準)	<p>壁量は十分ですが、接合部や壁の配置バランスの改善が必要な可能性があります。</p>
	1982			
	1984			
	1986			
	1988			
H2	1990			
	1992			
	1994			
	1996	1995年 阪神・淡路大震災 (M7.3)		
	1998			
H12	2000	2000年 鳥取西部地震 (M7.3)	2000年 建築基準法改正	<p>現行の建築基準です。</p>
	2002			
	2004	2003年 十勝沖地震 (M8.0) 2004年 新潟県中越地震 (M6.8)		
	2006			
	2008	2007年 能登半島地震 (M6.9) 2008年 岩手・宮城内陸地震 (M7.2)		
H22	2010			
	2012	2011年 東日本大震災 (M9.0)		
	2014			
	2016	2016年 熊本地震 (M7.3)		